

2024年度 呉松事業所 維持管理状況 (1/3)

2025.3更新

1. 施設の点検\*1

擁壁等*2	2024.4	2024.5	2024.6	2024.7	2024.8	2024.9	2024.10	2024.11	2024.12	2025.1	2025.2	2025.3
点検日	4/30	5/30	6/27	7/29	8/30	9/30	10/31	11/28	12/27	1/31	2/27	
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
遮水工*2*3	2024.4	2024.5	2024.6	2024.7	2024.8	2024.9	2024.10	2024.11	2024.12	2025.1	2025.2	2025.3
点検日	4/30	5/30	6/27	7/29	8/30	9/30	10/31	11/28	12/27	1/31	2/27	
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
浸出液処理設備*2	2024.4	2024.5	2024.6	2024.7	2024.8	2024.9	2024.10	2024.11	2024.12	2025.1	2025.2	2025.3
点検日	4/30	5/30	6/27	7/29	8/30	9/30	10/31	11/28	12/27	1/31	2/27	
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\*1 凍結による損壊のおそれのある部分はない  
 また、浸出液処理設備に流入する保有水等に対応するための調整池については、平成10年度以前の最終処分場であるため、適用除外となる。

\*2 詳細な点検項目は以下の通りである。

点検箇所	点検項目	
処分場	擁壁、処分場の法面	亀裂の有無
	遮水工の点検	亀裂の有無*3
	外周の仕切設備	亀裂、倒壊の有無
	配電設備	断線、ブレーカー、ヒューズ
	配管設備	原水パイプ、散水設備等のパイプの漏れ、亀裂の有無
	安全設備	ゲート、防護ネットの設置状況、調整池のネット穴あきの有無
浸出水処理施設	土木槽 床面	クラック、剥離、膨れ等の有無
	高圧ポンプ	オイル量、ダイヤフラム
	薬注ポンプ	キャッチボール
	操縦機	Vベルト(調整)
	タイマー	作動確認
	PH計	標準液校正、電極内部液補充
	配管	クラック、フランジ、スリーブ液漏れ

\*3 遮水工の亀裂の有無は、地下水の上流・下流を分析することにより確認。

2. 残余埋立容量

規定項目	測定日	測定結果(m <sup>3</sup> )
残余埋立量	2017/6/5	0

3.地下水の測定結果

(1) 電気伝導率

規定項目	単位	基準値	2024.4	2024.5	2024.6	2024.7	2024.8	2024.9	2024.10	2024.11	2024.12	2025.1	2025.2	2025.3
電気伝導率	上流	mS/cm	異常ないこと	0.36	0.36	0.36	0.36	0.37	0.35	0.36	0.30	0.37	0.35	0.36
	下流	mS/cm		0.17	0.17	0.18	0.17	0.18	0.17	0.17	0.17	0.18	0.18	0.18
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採取日			4/4	5/9	6/6	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/5	1/9	2/6	
分析結果が得られた日			4/23	5/22	6/28	7/18	8/21	9/27	10/17	11/15	12/19	1/21	2/18	
採取場所			別図1											

(2) 有害物質

規定項目	単位	基準値	測定結果	
			上流	下流
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
総水銀	mg/L	0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウム	mg/L	0.01	<0.0003	<0.0003
鉛	mg/L	0.01	<0.005	<0.005
六価クロム	mg/L	0.05	<0.01	<0.01
砒素	mg/L	0.01	0.001	0.001
全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.03	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/L	0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/L	0.01	<0.001	<0.001
セレン	mg/L	0.01	<0.002	<0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	<0.005	<0.005
クロロエチレン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
異常の有無			無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-
採取日			12/5	12/5
分析結果が得られた日			12/19	12/19
採取場所			別図1	

(3) ダイオキシン類

規定項目	単位	基準値	測定結果
ダイオキシン類	上流	pg-TEQ/L	1
	下流	pg-TEQ/L	0.016
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/6
分析結果が得られた日			6/28
採取場所			別図1

2024年度 呉松事業所 維持管理状況 (3/3)

2025.3更新

4.放流水の測定結果

(1) 月1回測定項目

項目	単位	基準値	2024.4	2024.5	2024.6	2024.7	2024.8	2024.9	2024.10	2024.11	2024.12	2025.1	2025.2	2025.3
水素イオン濃度	-	5.0~9.0	7.9	8.0	7.8	7.9	8.0	8.0	7.9	8	7.8	8.0	7.8	
生物化学的酸素要求量	mg/L	60	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
浮遊物質質量	mg/L	60	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
窒素含有量	mg/L	120	11	<0.2	2.7	5.9	0.2	4.9	3.8	5	9.1	0.6	13	
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
採取日			4/4	5/9	6/6	7/4	8/1	9/5	10/3	11/7	12/5	1/9	2/6	
分析結果が得られた日			4/23	5/22	6/28	7/18	8/21	9/27	10/17	11/15	12/19	1/21	2/18	
採取場所			別図1											

(2) 年1回測定項目

項目	単位	基準値	
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと	不検出
水銀及びアルキル水銀、 その他の水銀化合物	mg/L	0.005	<0.0005
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.1	<0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
有機リン化合物	mg/L	1	<0.1
六価クロム化合物	mg/L	0.5	<0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.1	<0.005
シアン化合物	mg/L	1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	<0.002
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.2	<0.02
四塩化炭素	mg/L	0.02	<0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	<0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	<0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	<0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	<0.002
チウラム	mg/L	0.06	<0.006
シマジン	mg/L	0.03	<0.003
チオベンカルブ	mg/L	0.2	<0.02
ベンゼン	mg/L	0.1	<0.01
セレン及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
ほう素及びその化合物	mg/L	50	0.3
ふっ素及びその化合物	mg/L	15	<0.1
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	200	2.6
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.5	<0.05
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	mg/L	鉱油類 5 動植物油脂類 30	<1 <1
フェノール類含有量	mg/L	5	<0.03
銅含有量	mg/L	3	<0.1
亜鉛含有量	mg/L	2	<0.05
溶解性鉄含有量	mg/L	10	<0.1
溶解性マンガン含有量	mg/L	10	<0.1
クロム含有量	mg/L	2	<0.05
大腸菌群数	個/cm3	日間平均3,000	<30
リン含有量	mg/L	16(日間平均8)	0.07
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/6
分析結果が得られた日			6/28
採取場所			別図1

(3)ダイオキシン類

項目	単位	基準値	
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.000021
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/6
分析結果が得られた日			6/28
採取場所			別図1

2023年度 呉松事業所 維持管理状況 (1/3)

2024.4更新

1. 施設の点検\*1

擁壁等*2	2023.4	2023.5	2023.6	2023.7	2023.8	2023.9	2023.10	2023.11	2023.12	2024.1	2024.2	2024.3
点検日	4/28	5/31	6/30	7/31	8/31	9/29	10/31	11/30	12/29	1/31	2/29	3/29
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遮水工*2*3	2023.4	2023.5	2023.6	2023.7	2023.8	2023.9	2023.10	2023.11	2023.12	2024.1	2024.2	2024.3
点検日	4/28	5/31	6/30	7/31	8/31	9/29	10/31	11/30	12/29	1/31	2/29	3/29
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浸出液処理設備*2	2023.4	2023.5	2023.6	2023.7	2023.8	2023.9	2023.10	2023.11	2023.12	2024.1	2024.2	2024.3
点検日	4/28	5/31	6/30	7/31	8/31	9/29	10/31	11/30	12/29	1/31	2/29	3/29
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*1 凍結による損壊のおそれのある部分はない

また、浸出液処理設備に流入する保有水等に対応するための調整池については、平成10年度以前の最終処分場であるため、適用除外となる。

\*2 詳細な点検項目は以下の通りである。

点検箇所	点検項目	
処分場	擁壁、処分場の法面	亀裂の有無
	遮水工の点検	亀裂の有無*3
	外周の仕切設備	亀裂、倒壊の有無
	配電設備	断線、ブレーカー、ヒューズ
	配管設備	原水パイプ、散水設備等のパイプの漏れ、亀裂の有無
	安全設備	ゲート、防護ネットの設置状況、調整池のネット穴あきの有無
浸出水処理施設	土木槽 床面	クラック、剥離、膨れ等の有無
	高圧ポンプ	オイル量、ダイヤフラム
	薬注ポンプ	キャッチボール
	操縦機	Vベルト(調整)
	タイマー	作動確認
	PH計	標準液校正、電極内部液補充
	配管	クラック、フランジ、スリーブ液漏れ

\*3 遮水工の亀裂の有無は、地下水の上流・下流を分析することにより確認。

2. 残余埋立容量

規定項目	測定日	測定結果(m <sup>3</sup> )
残余埋立量	2017/6/5	0

2023年度 呉松事業所 維持管理状況 (2/3)

2024.4更新

3.地下水の測定結果

(1) 電気伝導率

規定項目	単位	基準値	2023.4	2023.5	2023.6	2023.7	2023.8	2023.9	2023.10	2023.11	2023.12	2024.1	2024.2	2024.3
電気伝導率	上流	mS/cm	0.4	0.42	0.4	0.38	0.38	0.37	0.36	0.36	0.36	0.36	0.35	0.36
	下流	mS/cm	0.17	0.19	0.19	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採取日			4/6	5/11	6/1	7/6	8/3	9/7	10/5	11/2	12/7	1/11	2/1	3/7
分析結果が得られた日			4/13	5/23	6/15	7/13	8/17	9/20	10/24	11/10	12/18	1/19	2/13	3/7
採取場所			別図1											

(2) 有害物質

規定項目	単位	基準値	測定結果	
			上流	下流
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
総水銀	mg/L	0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウム	mg/L	0.01	<0.0003	<0.0003
鉛	mg/L	0.01	<0.005	<0.005
六価クロム	mg/L	0.05	<0.01	<0.01
砒素	mg/L	0.01	<0.001	<0.001
全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.03	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/L	0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/L	0.01	<0.001	<0.001
セレン	mg/L	0.01	<0.002	<0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	<0.005	<0.005
クロロエチレン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
異常の有無			無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-
採取日			12/7	12/7
分析結果が得られた日			12/18	12/18
採取場所			別図1	

(3) ダイオキシン類

規定項目	単位	基準値	測定結果
ダイオキシン類	上流	pg-TEQ/L	0.30
	下流	pg-TEQ/L	0.014
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/1
分析結果が得られた日			6/27
採取場所			別図1

2023年度 呉松事業所 維持管理状況 (3/3)

2024.4更新

4.放流水の測定結果

(1) 月1回測定項目

項目	単位	基準値	2023.4	2023.5	2023.6	2023.7	2023.8	2023.9	2023.10	2023.11	2023.12	2024.1	2024.2	2024.3
水素イオン濃度	-	5.0~9.0	7.8	7.8	7.9	7.7	7.7	8.1	7.8	7.9	7.9	7.8	7.8	7.6
生物化学的酸素要求量	mg/L	60	<1	<1	<1	1.1	<1	<1	<1	<1	<1	2.5	<1	<1
浮遊物質	mg/L	60	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
窒素含有量	mg/L	120	17.9	12.2	9.47	11.4	<0.2	6.19	6.8	0.24	5.27	10.2	6.75	9.08
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採取日			4/6	5/11	6/1	7/6	8/3	9/7	10/5	11/2	12/7	1/11	2/1	3/7
分析結果が得られた日			4/13	5/23	6/15	7/13	8/17	9/20	10/24	11/10	12/18	1/19	2/13	3/7
採取場所			別図1											

(2) 年1回測定項目

項目	単位	基準値	
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと	不検出
水銀及びアルキル水銀、 その他の水銀化合物	mg/L	0.005	<0.0005
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.1	<0.003
鉛及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
有機燐化合物	mg/L	1	<0.1
六価クロム化合物	mg/L	0.5	<0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.1	<0.005
シアン化合物	mg/L	1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	<0.002
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.2	<0.02
四塩化炭素	mg/L	0.02	<0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	<0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	<0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	<0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	<0.002
チウラム	mg/L	0.06	<0.006
シマジン	mg/L	0.03	<0.003
チオベンカルブ	mg/L	0.2	<0.02
ベンゼン	mg/L	0.1	<0.01
セレン及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
ほう素及びその化合物	mg/L	50	1.0
ふっ素及びその化合物	mg/L	15	0.2
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	200	9.1
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.5	<0.05
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	mg/L	鉱油類 5 動植物油脂類 30	<1 <1
フェノール類含有量	mg/L	5	<0.03
銅含有量	mg/L	3	<0.1
亜鉛含有量	mg/L	2	<0.05
溶解性鉄含有量	mg/L	10	<0.1
溶解性マンガン含有量	mg/L	10	<0.1
クロム含有量	mg/L	2	<0.05
大腸菌群数	個/cm3	日間平均3,000	<30
燐含有量	mg/L	16(日間平均8)	0.06
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/1
分析結果が得られた日			6/15
採取場所			別図1

(3)ダイオキシン類

項目	単位	基準値	
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.000024
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/1
分析結果が得られた日			6/27
採取場所			別図1

2022年度 呉松事業所 維持管理状況 (1/3)

2023.4更新

1. 施設の点検\*1

擁壁等*2	2022.4	2022.5	2022.6	2022.7	2022.8	2022.9	2022.10	2022.11	2022.12	2023.1	2023.2	2023.3
点検日	4/28	5/31	6/30	7/30	8/31	9/30	10/31	11/30	12/29	1/31	2/28	3/31
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遮水工*2*3	2022.4	2022.5	2022.6	2022.7	2022.8	2022.9	2022.10	2022.11	2022.12	2023.1	2023.2	2023.3
点検日	4/28	5/31	6/30	7/30	8/31	9/30	10/31	11/30	12/29	1/31	2/28	3/31
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浸出液処理設備*2	2022.4	2022.5	2022.6	2022.7	2022.8	2022.9	2022.10	2022.11	2022.12	2023.1	2023.2	2023.3
点検日	4/28	5/31	6/30	7/30	8/31	9/30	10/31	11/30	12/29	1/31	2/28	3/31
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*1 凍結による損壊のおそれのある部分はない  
 また、浸出液処理設備に流入する保有水等に対応するための調整池については、平成10年度以前の最終処分場であるため、適用除外となる。

\*2 詳細な点検項目は以下の通りである。

点検箇所	点検項目	
処分場	擁壁、処分場の法面	亀裂の有無
	遮水工の点検	亀裂の有無*3
	外周の仕切設備	亀裂、倒壊の有無
	配電設備	断線、ブレーカー、ヒューズ
	配管設備	原水パイプ、散水設備等のパイプの漏れ、亀裂の有無
	安全設備	ゲート、防護ネットの設置状況、調整池のネット穴あきの有無
浸出水処理施設	土木槽 床面	クラック、剥離、膨れ等の有無
	高圧ポンプ	オイル量、ダイヤフラム
	薬注ポンプ	キャッチボール
	操縦機	Vベルト(調整)
	タイマー	作動確認
	PH計	標準液校正、電極内部液補充
	配管	クラック、フランジ、スリーブ液漏れ

\*3 遮水工の亀裂の有無は、地下水の上流・下流を分析することにより確認。

2. 残余埋立容量

規定項目	測定日	測定結果(m <sup>3</sup> )
残余埋立量	2017/6/5	0

2022年度 呉松事業所 維持管理状況 (2/3)

2023.4更新

3.地下水の測定結果

(1) 電気伝導率

規定項目	単位	基準値	2022.4	2022.5	2022.6	2022.7	2022.8	2022.9	2022.10	2022.11	2022.12	2023.1	2023.2	2023.3
電気伝導率	上流	mS/cm	0.42	0.45	0.41	0.43	0.37	0.38	0.38	0.41	0.44	0.36	0.43	0.41
	下流	mS/cm	0.19	0.2	0.19	0.19	0.18	0.2	0.19	0.19	0.19	0.18	0.19	0.19
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採取日			4/7	5/12	6/2	7/7	8/4	9/1	10/6	11/10	12/1	1/12	2/2	3/2
分析結果が得られた日			4/22	5/20	6/10	7/14	8/17	9/13	10/19	11/17	12/14	1/20	2/10	3/9
採取場所			別図1											

(2) 有害物質

規定項目	単位	基準値	測定結果	
			上流	下流
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
総水銀	mg/L	0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウム	mg/L	0.01	<0.0003	<0.0003
鉛	mg/L	0.01	<0.005	<0.005
六価クロム	mg/L	0.05	<0.01	<0.01
砒素	mg/L	0.01	<0.001	<0.001
全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.03	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/L	0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/L	0.01	<0.001	<0.001
セレン	mg/L	0.01	<0.002	<0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	<0.005	<0.005
クロロエチレン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
異常の有無			無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-
採取日			12/1	12/1
分析結果が得られた日			12/14	12/14
採取場所			別図1	

(3) ダイオキシン類

規定項目	単位	基準値	測定結果
ダイオキシン類	上流	pg-TEQ/L	0.034
	下流	pg-TEQ/L	0.015
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/2
分析結果が得られた日			6/17
採取場所			別図1

2022年度 呉松事業所 維持管理状況 (3/3)

2023.4更新

4.放流水の測定結果

(1) 月1回測定項目

項目	単位	基準値	2022.4	2022.5	2022.6	2022.7	2022.8	2022.9	2022.10	2022.11	2022.12	2023.1	2023.2	2023.3
水素イオン濃度	-	5.0~9.0	7.9	8.0	7.8	7.8	7.8	8.0	7.7	7.8	7.5	7.7	7.8	7.9
生物化学的酸素要求量	mg/L	60	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
浮遊物質	mg/L	60	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
窒素含有量	mg/L	120	13.2	22.2	9.6	33.1	8.85	12.2	15.7	26.6	20.7	27.9	20.6	19.8
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採取日			4/7	5/12	6/2	7/7	8/4	9/1	10/6	11/10	12/1	1/12	2/2	3/2
分析結果が得られた日			4/22	5/20	6/10	7/14	8/17	9/13	10/19	11/17	12/14	1/20	2/10	3/9
採取場所			別図1											

(2) 年1回測定項目

項目	単位	基準値	
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと	不検出
水銀及びアルキル水銀、 その他の水銀化合物	mg/L	0.005	<0.0005
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.1	<0.03
鉛及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
有機リン化合物	mg/L	1	<0.1
六価クロム化合物	mg/L	0.5	<0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.1	<0.005
シアン化合物	mg/L	1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	<0.002
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.2	<0.02
四塩化炭素	mg/L	0.02	<0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	<0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	<0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	<0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	<0.002
チウラム	mg/L	0.06	<0.006
シマジン	mg/L	0.03	<0.003
チオベンカルブ	mg/L	0.2	<0.02
ベンゼン	mg/L	0.1	<0.01
セレン及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
ほう素及びその化合物	mg/L	50	1.0
ふっ素及びその化合物	mg/L	15	0.1
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	200	9.1
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.5	<0.05
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	mg/L	鉱油類 5 動植物油脂類 30	<1 <1
フェノール類含有量	mg/L	5	<0.03
銅含有量	mg/L	3	<0.1
亜鉛含有量	mg/L	2	<0.05
溶解性鉄含有量	mg/L	10	<0.1
溶解性マンガン含有量	mg/L	10	<0.1
クロム含有量	mg/L	2	<0.05
大腸菌群数	個/cm3	日間平均3,000	48
リン含有量	mg/L	16(日間平均8)	0.05
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/2
分析結果が得られた日			6/10
採取場所			別図1

(3)ダイオキシン類

項目	単位	基準値	
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.000036
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/2
分析結果が得られた日			6/17
採取場所			別図1

2021年度 呉松事業所 維持管理状況 (1/3)

2022.4更新

1. 施設の点検\*1

擁壁等*2	2021.4	2021.5	2021.6	2021.7	2021.8	2021.9	2021.10	2021.11	2021.12	2022.1	2022.2	2022.3
点検日	4/30	5/31	6/30	7/31	8/31	9/30	10/30	11/30	12/29	1/31	2/28	3/31
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遮水工*2*3	2021.4	2021.5	2021.6	2021.7	2021.8	2021.9	2021.10	2021.11	2021.12	2022.1	2022.2	2022.3
点検日	4/30	5/31	6/30	7/31	8/31	9/30	10/30	11/30	12/29	1/31	2/28	3/31
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浸出液処理設備*2	2021.4	2021.5	2021.6	2021.7	2021.8	2021.9	2021.10	2021.11	2021.12	2022.1	2022.2	2022.3
点検日	4/30	5/31	6/30	7/31	8/31	9/30	10/30	11/30	12/29	1/31	2/28	3/31
異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*1 凍結による損壊のおそれのある部分はない  
 また、浸出液処理設備に流入する保有水等に対応するための調整池については、平成10年度以前の最終処分場であるため、適用除外となる。

\*2 詳細な点検項目は以下の通りである。

点検箇所	点検項目	
処分場	擁壁、処分場の法面	亀裂の有無
	遮水工の点検	亀裂の有無*3
	外周の仕切設備	亀裂、倒壊の有無
	配電設備	断線、ブレーカー、ヒューズ
	配管設備	原水パイプ、散水設備等のパイプの漏れ、亀裂の有無
	安全設備	ゲート、防護ネットの設置状況、調整池のネット穴あきの有無
浸出水処理施設	土木槽 床面	クラック、剥離、膨れ等の有無
	高圧ポンプ	オイル量、ダイヤフラム
	薬注ポンプ	キャッチボール
	操縦機	Vベルト(調整)
	タイマー	作動確認
	PH計	標準液校正、電極内部液補充
	配管	クラック、フランジ、スリーブ液漏れ

\*3 遮水工の亀裂の有無は、地下水の上流・下流を分析することにより確認。

2. 残余埋立容量

規定項目	測定日	測定結果(m <sup>3</sup> )
残余埋立量	2017/6/5	0

2021年度 呉松事業所 維持管理状況 (2/3)

2022.4更新

3.地下水の測定結果

(1) 電気伝導率

規定項目	単位	基準値	2021.4	2021.5	2021.6	2021.7	2021.8	2021.9	2021.10	2021.11	2021.12	2022.1	2022.2	2022.3	
電気伝導率	上流	mS/cm	異常ないこと	0.44	0.46	0.43	0.38	0.40	0.37	0.38	0.39	0.44	0.43	0.42	0.42
	下流	mS/cm		0.19	0.19	0.18	0.18	0.2	0.2	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
採取日			4/8	5/13	6/3	7/1	8/5	9/2	10/7	11/4	12/2	1/13	2/3	3/3	
分析結果が得られた日			4/15	5/21	6/11	7/9	8/17	9/10	10/19	11/12	12/16	1/20	2/10	3/10	
採取場所			別図1												

(2) 有害物質

規定項目	単位	基準値	測定結果	
			上流	下流
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
総水銀	mg/L	0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウム	mg/L	0.01	<0.0003	<0.0003
鉛	mg/L	0.01	0.008	<0.005
六価クロム	mg/L	0.05	<0.02	<0.02
砒素	mg/L	0.01	0.001	<0.001
全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.03	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/L	0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/L	0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/L	0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/L	0.01	<0.001	<0.001
セレン	mg/L	0.01	<0.002	<0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05	<0.005	<0.005
クロロエチレン	mg/L	0.002	<0.0002	<0.0002
異常の有無			無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-
採取日			12/2	12/2
分析結果が得られた日			12/16	12/16
採取場所			別図1	

(3) ダイオキシン類

規定項目	単位	基準値	測定結果
ダイオキシン類	上流	pg-TEQ/L	1
	下流	pg-TEQ/L	0.014
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/3
分析結果が得られた日			6/22
採取場所			別図1

2021年度 呉松事業所 維持管理状況 (3/3)

2022.4更新

4.放流水の測定結果

(1) 月1回測定項目

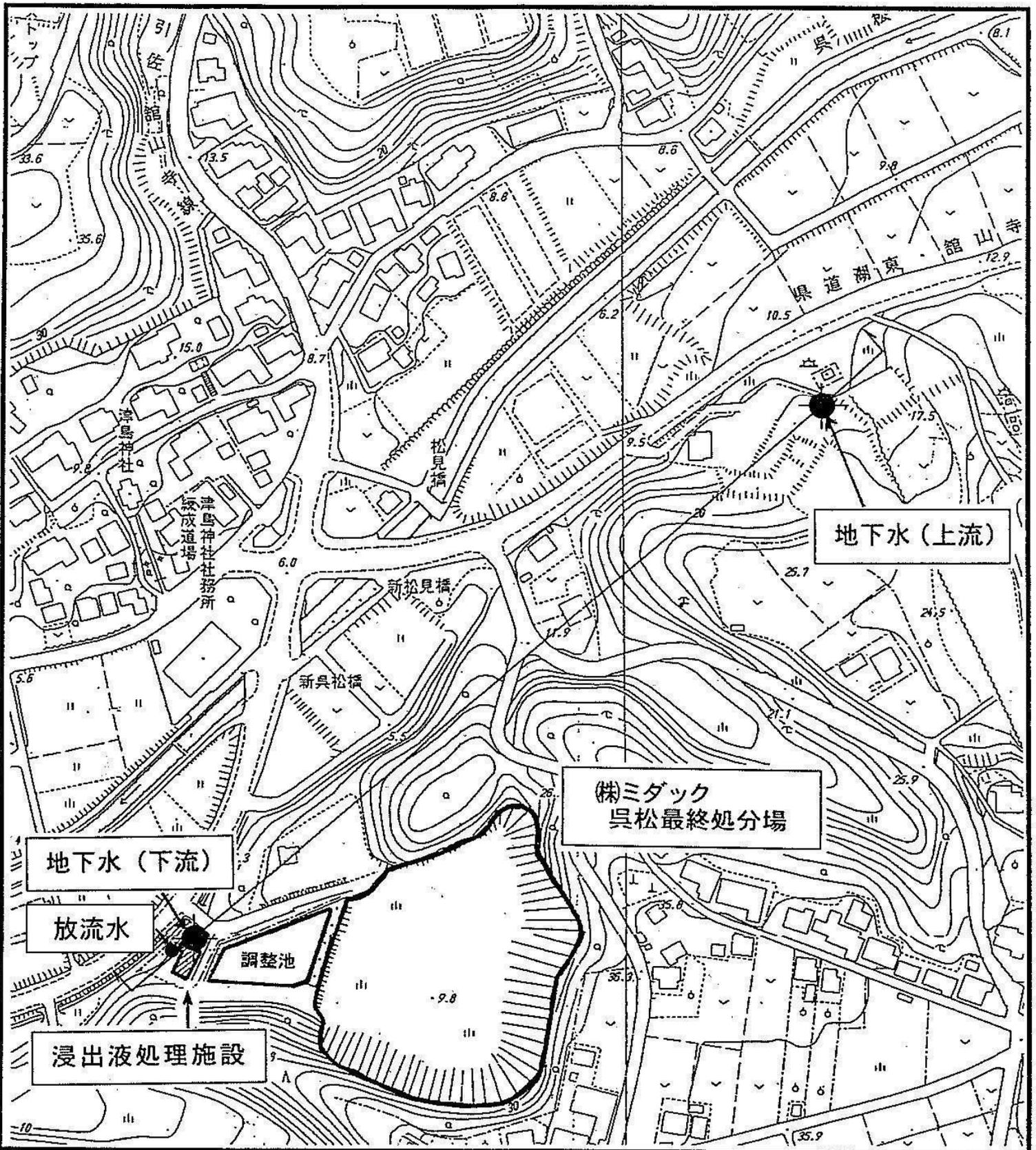
項目	単位	基準値	2021.4	2021.5	2021.6	2021.7	2021.8	2021.9	2021.10	2021.11	2021.12	2022.1	2022.2	2022.3
水素イオン濃度	-	5.0~9.0	7.9	7.9	8.0	7.8	8.0	7.8	7.8	7.8	7.9	7.8	7.8	7.8
生物化学的酸素要求量	mg/L	60	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
浮遊物質	mg/L	60	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
窒素含有量	mg/L	120	10.2	12.1	9.83	13.2	11.4	8.05	14.1	13.7	19.8	16.2	12.9	13.7
異常の有無			無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採取日			4/8	5/13	6/3	7/1	8/5	9/2	10/7	11/4	12/2	1/13	2/3	3/3
分析結果が得られた日			4/15	5/21	6/11	7/9	8/17	9/10	10/19	11/12	12/16	1/20	2/10	3/10
採取場所			別図1											

(2) 年1回測定項目

項目	単位	基準値	
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと	不検出
水銀及びアルキル水銀、 その他の水銀化合物	mg/L	0.005	<0.0005
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.1	<0.03
鉛及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
有機リン化合物	mg/L	1	<0.1
六価クロム化合物	mg/L	0.5	<0.05
砒素及びその化合物	mg/L	0.1	<0.005
シアン化合物	mg/L	1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	<0.002
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	0.2	<0.02
四塩化炭素	mg/L	0.02	<0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	<0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	<0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	<0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	<0.002
チウラム	mg/L	0.06	<0.006
シマジン	mg/L	0.03	<0.003
チオベンカルブ	mg/L	0.2	<0.02
ベンゼン	mg/L	0.1	<0.01
セレン及びその化合物	mg/L	0.1	<0.01
ほう素及びその化合物	mg/L	50	1.2
ふっ素及びその化合物	mg/L	15	0.2
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	200	9.4
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.5	<0.05
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	mg/L	鉱油類 5 動植物油脂類 30	<1 <1
フェノール類含有量	mg/L	5	<0.03
銅含有量	mg/L	3	<0.1
亜鉛含有量	mg/L	2	<0.05
溶解性鉄含有量	mg/L	10	<0.1
溶解性マンガン含有量	mg/L	10	<0.1
クロム含有量	mg/L	2	<0.05
大腸菌群数	個/cm3	日間平均3,000	48
リン含有量	mg/L	16(日間平均8)	0.06
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/3
分析結果が得られた日			6/11
採取場所			別図1

(3)ダイオキシン類

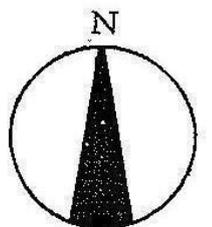
項目	単位	基準値	
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0
異常の有無			無
必要な措置を講じた年月日とその内容			-
採取日			6/3
分析結果が得られた日			6/18
採取場所			別図1



凡例

● : 採取場所

別図1 検査箇所位置図





昭和62年10月1日

浜松市長 栗原 勝



12字加筆  
4字削除

埋立て処分計画書

住所 浜松市有玉南町2239番地  
届出者 (所在地) 小島清掃株式会社  
氏名 代表取締役 熊谷勝弘  
(名称及び代表者氏名)



廃棄物処理施設設置届

産業廃棄物処理施設を設置したいので、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条第1項の規定により次のとおり届け出ます。

記

設置者	住所又は所在地	浜松市有玉南町2239番地
	氏名又は名称及び代表者氏名	小島清掃株式会社代表取締役 熊谷勝弘
管理者	住所又は所在地	同上
	氏名又は名称及び代表者氏名	同上
施設の種別		産業廃棄物最終処分場(管理型)
処理する廃棄物の種類		別紙のとおり。
設置場所		浜松市呉松町字若宮443番地外28筆
処理(最終処分場である場合には、埋立地の面積及び埋立容量)能力		処理場面積22,810㎡埋立面積12,620㎡埋立容量137,800㎥
処理方式の概要		埋立処分
構造及び設備の概要		別紙のとおり。
放水	水質及び水量	BOD15、COD15、SS20、37t/日
	放流方法	自然放流
	放流先の概況	排水溝→呉松川→内浦湾(浜名湖)
汚泥、残灰等の処分方法		脱水埋立
着工予定年月日		昭和62年12月10日
使用開始予定年月日		昭和63年5月1日

現状 竹、杉、雑木、旧耕田等になっており、急傾な崖地で何等の経済効果も見ないまま放置状態となっている。

この為地主からの要望も有りこれを産業廃棄物(管理型)を以て埋立て農耕地として適切なる整地を行い、果樹などの栽培に依る経済効果の現出を図る事を本事業の目的とする。

埋立てする産業廃棄物の種類及び数量(月量<sup>m<sup>3</sup></sup>)

- ・燃えがら20<sup>m<sup>3</sup></sup>・汚泥300<sup>m<sup>3</sup></sup>・廃プラスチック類850<sup>m<sup>3</sup></sup>
- ・紙くず30<sup>m<sup>3</sup></sup>・木くず80<sup>m<sup>3</sup></sup>・繊維くず40<sup>m<sup>3</sup></sup>・動植物性残渣80<sup>m<sup>3</sup></sup>
- ・ゴムくず110<sup>m<sup>3</sup></sup>・金属くず330<sup>m<sup>3</sup></sup>・ガラス及び陶磁器くず200<sup>m<sup>3</sup></sup>
- ・鉱さい10<sup>m<sup>3</sup></sup>・建設廃材430<sup>m<sup>3</sup></sup>・ダスト類20<sup>m<sup>3</sup></sup>

以上13品目(有害物質を含有しない物)月量2500<sup>m<sup>3</sup></sup>

運営計画

排水処理管理者及び埋立て工事現場管理者を常時配置する。  
処理水は水量37<sup>平均</sup>日/日をBOD<sup>平均</sup>15-20<sup>最大</sup>PPH、COD<sup>平均</sup>15-20<sup>最大</sup>PPH、SS<sup>平均</sup>20-30<sup>最大</sup>PPH、を目標値とし月一回以上の分析を行う。  
重機などに付いては、ブルドーザ2名、ユンボ2名、作業員3名にて、1日30-40台/日を処分する。

## 1. 事業計画

### 1) 事業の目的

産業廃棄物最終処分場（管理型）の造成事業

### 2) 施設計画

敷地面積	22,810 m <sup>2</sup>
埋立容量	137,800 m <sup>3</sup>
堰堤	逆T型鉄筋コンクリート擁壁 (H=6.5m L=70m)
調整池	調整容量 V=2,780m <sup>3</sup> 沈砂池容量 V= 554m <sup>3</sup>
汚水処理施設	1基（処理能力 37t/日）

### 3) 造成工事の方法及び工期

造成工事の方法	請負
工期	6ヶ月

## 2. 付帯施設計画

### 1) 道路計画

処分場への搬入路（幅員6m）を県道引佐館山寺線に接続する。

### 2) 排水計画

雨水は調整池に貯留し、ピーク流量をカットした後、県道引佐館山寺線沿いの排水路に放流する。

### 3) 防災計画

埋立地の西側に鉄筋コンクリート擁壁（H=6.5m）を設置し土砂崩れを防止する。  
敷地の外周にトタン塀、有刺鉄線を設置し安全を確保する。

### 4) 公害防止計画

浸出液の隣接地への透水防止については埋立地の側面及び底面に粘土張り及び乾燥防止の為にビニール張りを施工して防止する。

浸出液は多孔管（150-200mm）を底部に敷設して集水し、下流の処理施設へ導水し処理する。処理水は雨水と同様に排水する。

湧水は処理施設の横に管理柵を設置して常時水質管理を実行し汚染が確認された場合には直ちに処理施設へ導水して処理する。

調整池内の雨水についても湧水と同様に常時水質管理を実行し汚染が確認された場合には直ちに処理施設へ導水して処理する。

### 4) 環境対策

県道引佐館山寺線沿には植樹（H=3m以上）し周囲の環境に留意する。